

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民総合体育館建替事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	みどりの課				
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり	主管課長	天川 一典				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	建替える市民総合体育館	意図	新体育館を建設し、市民のスポーツ需要の利便性向上に資する。また、災害時に最大の避難場所として安全性を確保する。
事業内容	現在の市民総合体育館は建築後37年が経過し、耐震性の不足や施設の老朽化が問題となっている。健康都市宣言をしたまちにふさわしい快適で質の高いスポーツ施設を市民に提供し、スポーツ人口の増加、市民の健康増進に寄与する。あわせて万一の災害時に備えて安全な避難所を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年4月からみどりの課総合体育館建設推進室を設置し、建替え事業を進め平成28年4月1日に新総合体育館【キックマンアリーナ】がオープンした。 平成28年4月からは、旧体育館の解体工事と防災広場の整備を行った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	事業進捗率	25	96	100	%	???	決算累計/見込み総予算額
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成27年12月に建物が完成し、担当課（生涯学習課）へ引渡すことができた。 平成28年度は、解体工事と防災広場の整備を行った。A=0.48ha	
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,008,290,300	3,986,388,871	241,501,940				
事業費(b)(円)		980,995,800	3,948,738,871	207,176,940				
うち一般財源		665,775,800	27,870,271	28,676,940				
職員給与費(c)(円)		27,294,500	37,650,000	34,325,000				
人役・職員(人)		3.95	5.00	5.00				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	国費については補正予算において、80,000千円の内示を得ることができ、繰越し事業を進める。	③取組の課題	事業完了
②今年度(H28)に実施した取組	受注業者と連携を図り、解体工事、跡地広場整備を行った。	④今後の改善計画	事業完了